

北海道立農業試験場報告

第117号

メロン果実の追熟とテクスチャーに関する
客観的評価法の開発

平成20年3月

北海道立 花・野菜技術センター

メロン果実の追熟とテクスチャーに関する 客観的評価法の開発*

技術吏員 博士（農学） 平 井 剛**

目 次

1 緒 言	1
略語表	3
2 メロン果実における収穫適期の判定と追熟に伴う諸形質の変化	4
2-1 果実の成熟過程および収穫時の外観	4
2-2 収穫後の組織、形態および成分の変化	9
3 追熟に伴う果実の変化が食味評価に及ぼす影響	21
3-1 追熟に伴う食味変化とその品種間差	21
3-2 パネリストによる食味評価と果実品質変化との関係	22
4 追熟に伴う果肉細胞壁の変化	30
4-1 追熟に伴う細胞壁成分の変化	30
4-2 ポリガラクトナーゼ活性の検討	33
4-3 組織学的変化	34
5 メロン果肉テクスチャーの客観的評価法の開発	36
5-1 テクスチャーアナライザーによるメロン果肉の物性測定	36
5-2 テクスチャーアナライザーによる物性値と官能評価値との関係	40
6 総合考察	45
摘 要	48
謝 辞	50
参考文献	51
Summary	56

* 北海道大学審査学位論文

** 北海道立 花・野菜技術センター（073-0026 滝川市東滝川 735 番地）